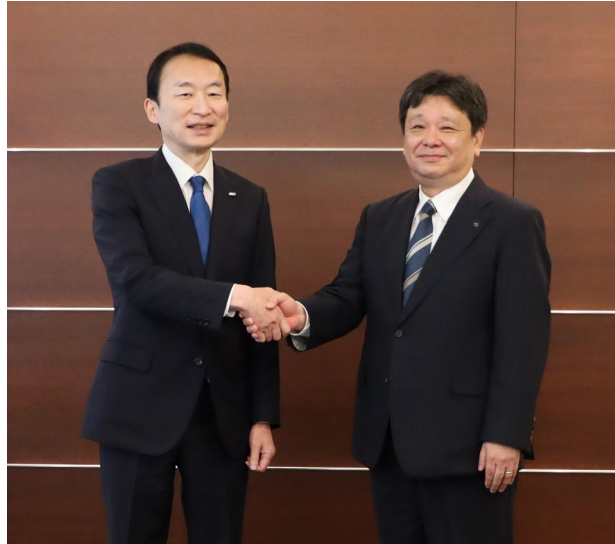


2026 年 7 月 29 日

全日本空輸株式会社

アイベックスエアラインズ株式会社

ANA 便の受委託事業に関する包括的業務提携で合意



全日本空輸株式会社(以下「ANA」)／本社:東京都港区、代表取締役社長:平澤寿一)とアイベックスエアラインズ株式会社(以下「IBEX」)／本社:東京都江東区、代表取締役社長:前澤豊)は、このたび、「運航業務の管理の受委託」に関する包括的業務提携について合意いたしました。

国土交通省の「国内航空のあり方に関する有識者会議」報告書(2026 年 5 月 29 日)では、国内航空ネットワークを維持するために、航空需要の変化にあわせて需給適合を図る手段として「運航業務の管理の受委託」制度を有効活用することへの期待が示されています。

こうした環境認識のもと、IBEX からの提案に基づき両社は従来のコードシェアを発展させ、「ANA 便の受委託事業」を開始することで合意しました。2029 年度の事業開始を目途に準備を進めてまいります。

本事業では、ANA が販売会社として路線便数計画および販売を担い、IBEX が運航会社として運航を担います。これにより、両社の経営資源を有効活用しつつ、路線維持と運航効率の向上の両立を図ります。なお、運航する機材につきましては、エンブラエル E190-E2 型機を共通事業機として活用することも合意しております。

今後、両社は本事業の具体化を通じ、持続可能な地域航空ネットワークの構築を目指してまいります。

【事業概要】

1. 事業開始時期

2029 年度(予定)

2. 使用機材

エンブラエル E190-E2 型機(ANA グループ導入機材との共通事業機)

3. 事業形態

- ・ANA グループ運航社から IBEX への「運航業務の管理の受委託」に基づく運航委託
※IBEX の乗務員により、ANA 便を運航
- ・共通事業機化に伴い、IBEX から ANA へ「整備業務の管理の受委託」に基づく整備委託

4. 路線便数計画(ANA 便受委託路線)

今後協議予定

※本内容につきましては、関係当局への申請および認可を前提としております。

関係当局との調整次第により事業形態が変更になる可能性があります。

【参考】プレスリリース[「エンブラエル E190-E2 型機 8 機の追加発注について」](#)

以上

《報道機関お問い合わせ先》

ANA 広報部	03-6735-1111
アイベックスエアラインズ 広報担当	03-5606-3337